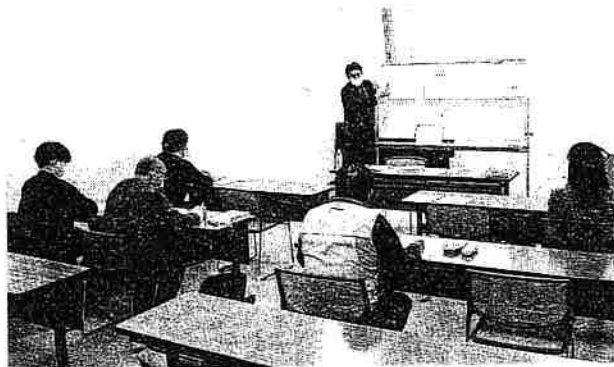


資格取得へ受験研修会 道設備設計事務所協会

北海道設備設計事務所協会（山田修会長）は5日、札幌エルプラザで2



本試験に向けてスタートを切った

023年の建築設備士受験に向けた受験研修会を始め、10人が参加して資格取得に向けてのスタートを切った。
同協会は08年から資格

の取得を支援する目的で研修会を開始。23年3月18日まで10回の研修会と5月13日の模擬試験を予定し、6月下旬の一次試験に備える。

堀井淳史技術委員長は「近年、設備の比率が上がり、合格ラインも基準点で75点にいくのではないかと」とし、「いかに勉強時間を確保し、過去問を解くかが大事。それぞれがうまく自分の時間を工夫して毎日やる習慣を」と呼び掛けた。

続いて試験に向けて準備すべき書籍について解説。建築設備士学科問題解説集と建築設備関係法令集の2つが必須で、問題

解説集は過去10年間分をこなし、85点以上を確実に取れるよう指導。試験に持ち込める法令集を引く練習も重ね、合格を勝ち取るよう激励した。

この後、受講者は昨年の試験問題を解き、試験の雰囲気をつかんだ。